

みえ市民活動・ボランティアニュース

ひろげる つなぐ かえる

2012

6

2012年5月25日発行
通巻162号

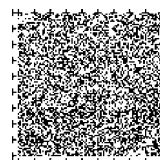


第1回 - 三重県 新しい公共円卓会議

Interview Vol.2

特定非営利活動法人 みえNPOネットワークセンター
専務理事 松井 真理子

下の模様は SP コードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声聞くことができます。



Interview

Vol.2

センターを中心に
NPO同士が「つながる」
基盤づくりをしていきたい

特定非営利活動法人
みえNPOネットワークセンター

専務理事 松井 真理子

個人から団体へ、つながりを生む土台をつくりたい

NPOの現状と、そこから見える「みえNPOネットワークセンター」（以下「ネットワークセンター」と略）の進むべき方向とは？

NPO法ができてから10年以上が経ちますが、市民のNPOへの認知度はまだまだ低く、NPO自身の力も弱いと思います。先日完成した県内のNPO法人活動実態調査を見ると、NPOはある一定の財政規模になってきていますが、それは介護保険事業や指定管理料によるものが大きいといえます。全体的にNPOの力が強化されてきているというより、市町を中心にした行政への依存関係が強まっているという姿が目立ちます。

しかし、NPOがある程度の規模での仕事をしようと思うと、人を雇わないといけないうし、そのためにはまとまったお金が必要です。そうするとやはり

委託事業などに頼らざるを得ません。この関係を断ち切るのは難しいし、市民のためにNPOが受託した方がいい事業も多いので、NPOが市民セクターとしての立場を守り、行政と対等に交渉するためには、NPO同士でつながるしかないと思っています。

今までの三重県のNPOのつながり方というのは、代表など特定の個人間のものが多く、せっかくNPOは組織で動いているのに、各NPOの背後にいる膨大な「人（会員、役員、利用者等）」という資源を巻き込めていないように思います。それに対して、「ネットワークセンター」は、県内各地の中間支援組織を中心とした団体が会員なので、三重県中のさまざまな市民セクターの方々がオフィシャルにつながっていく基盤づくりができるという強みを持っています。いろんな団体がつながることによって、市民セクターがトータルとして大きな力になりうると思います。

交渉力や連携など、1 団体にはない強みが持てる

いろんな団体がつながることで、どんなメリットが生まれるのでしょうか？

私たち NPO にも行政や企業にもメリットが生まれると思います。NPO との協働を考えている行政や企業は増えていますが、どの団体とどんな協働ができるのかわかりにくいと感じています。中間支援団体がつながっていれば、良い協働を進めることができるでしょう。また NPO が政策提言をしようとするとき、行政は平等の観点から 1 つの団体では話に乗りにくいでしょうが、集団なら交渉の可能性が広がります。

また、NPO 同士のつながりをつくることで、市民セクターの中での NPO の存在感が高まります。市町レベルでは、市民セクター＝地縁団体と考えられているところが多いですが、NPO の認知度が高まれば、自治会をはじめとする地縁団体との連携もしやすくなります。NPO と地縁組織が連携すれば、地域の課題解決や活性化に対して、市民セクターの大きな力が発揮できるでしょう。

そのためには、まずは一番身近な市民に、NPO の有用性を知っていただくことが大切です。NPO のサービス提供機能が向上するために、中間支援組織の支援機能を向上させることも必要ですね。



第 1 回 三重県新しい公共円卓会議

つながりを実感できる場づくりを増やしていきたい

“つながり”をつくるための「ネットワークセンター」の役割とは？

個々の NPO の力を高めることも必要ですが、個々の NPO ができることには限界があるため、課題によっては各地域の NPO 同士のつながりをつくるということが大事になってきます。

三重県は南北に細長いので、これまで各地域の NPO がつながるということはほとんどなかったように思います。地域ごとに抱えている課題はもちろん違います。共通している部分は必ずあるはずです。地域振興にとっても、南北の NPO 同士のつながりで可能になることもあるでしょう。いろんなアイデアや意見を出しあって学びあい、一緒になって、ここを変えましょう、こうしていきましょう、ということができたら大きな力になると思います。「ネットワークセンター」が、NPO の集まる機会を設定する役割をしていけば、各地域のつながりは少しずつ広がっていくのではないのでしょうか。

今 NPO の世界では寄附金をどう募るかということが話題になっていますが、寄附金を集める全県的なキャンペーンイベントを行うなど、楽しい催しをしながら、三重県の NPO が「つながっている」と実感できるといいなと思っています。

DATA

特定非営利活動法人 みえ NPO ネットワークセンター

事務局住所 〒512-8512
三重県四日市市営生町 1200 番地
四日市大学 市民社会研究所内

T E L 059-363-3539

F A X 059-355-2640

E - m a i l ssk21www@yahoo.co.jp

ホームページ <http://mienponet.org/>

代 表 者 代表理事 伊井野 雄二

団体設立年月日 平成 23 年 7 月 31 日

NPO 法人化年月日 平成 23 年 10 月 27 日

みえ市民活動ボランティアセンター
<http://www.mienpo.net/center/>

助成金情報



子ども



環境



福祉



まちづくり



スポーツ



子ども

第6回「よみうり子育て応援団大賞」募集

受付期間 6月11日(月) 必着

対象団体 子どもや親を対象にした支援活動を行う民間のグループや団体。発展途上のグループなど、幅広い団体を対象にします。(活動年数、人数不問)

対象活動 「子育てサークル」「男性の育児参加」「女性の就労支援」「子どもの福祉」のほか、どのようなテーマの活動でもかまいません。

表彰 大賞(賞金200万円)・・・1団体
奨励賞(賞金100万円)・・・2団体
※受賞団体の活動や運営を、「よみうり子育て応援団」のメンバーである専門家や文化人、タレントの方々が支援します。

応募方法 HPの応募用紙をダウンロードし必要事項を記入の上、指定の応募レポート(A4用紙1～3枚程度)を添付して事務局宛て送付。 ※詳細はHP参照

問い合わせ先 読売新聞大阪本社「よみうり子育て応援団大賞」事務局

〒530-8551 大阪市北区野崎町5-9
Tel 06-6881-7228 Fax 06-6355-6520

Eメール taisyo@yomiuri.com

HP http://osaka.yomiuri.co.jp/ouendan/6th_taisho.pdf?from=topics_p_osaka



環境

三井物産環境基金

2012年度活動助成(一般助成)募集

受付期間 6月15日(金) 消印または宅配便受付印有効
対象団体 日本国内に拠点を持つ、下記①～③のすべてに該当する団体。

- ①NPO法人、一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、特例民法法人、大学、高等専門学校。
 - ②活動実績が3年以上の団体(実績が3年以上あれば、法人格取得後3年未満でも可)。
 - ③E-mailおよびインターネットの使用が可能で、かつエクセルおよびワードで申請書を作成可能な団体。
- ※申請団体がNPO法人および公益法人の場合、案件の総支出額に占める自己資金比率が20%以上であるものを対象とする。

対象活動 申請者が主体的に取り組む地球環境問題の解決と持続可能な社会構築に貢献する「実践的な活動」で、下記活動分野に係わるものとする。

- A. 地球気候変動問題
- B. 水産資源の保護・食料確保
- C. 表土の保全・森林の保護
- D. エネルギー問題
- E. 水資源の保全
- F. 生物多様性および生態系の保全
- G. 持続可能な社会の構築

※活動地域は日本国内、海外いずれも対象とする。

助成金の額 案件を効率的に実施するために必要な金額の範囲内とし、上限は設定しない。

※助成期間は、2012年10月より3年以内とし、この期間を対象として1年単位で助成契約を締結する。

応募方法

HPより申請書をダウンロードし必要事項を記入の上、指定の書類を添付して送付。 ※詳細はHP参照
問い合わせ先 三井物産株式会社 環境・社会貢献部
環境基金「活動助成(一般)」係
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-2-1
Tel 03-6705-6156



12MBK-KankyokikinTKVCF@mitsui.com

HP

http://www.mitsui.com/jp/ja/csr/contribution/fund/application/recruitment2012_1.html
※東日本大震災復興助成も募集中。詳細はHP参照



福祉

太陽生命厚生財団 事業助成

<ボランティアグループ等が行う事業への助成>

受付期間 6月30日(土) 必着

対象団体 地域福祉活動を目的とするボランティアグループおよびNPO(法人格の有無不問)

- 対象活動**
- A) 在宅高齢者または在宅障害者の自助・自立の意欲を引き出し、または鼓舞する等その生活の支援に必要な事業・費用
 - B) 在宅高齢者または在宅障害者の福祉に関する事業をするために必要な機器、機材、備品等を整備する事業・費用(動物および植物を含む)

助成金の額 1件あたり10～50万円。総額2,000万円

応募方法 HPより事業助成申込書をダウンロードし必要事項を記入のうえ郵送。

問い合わせ先 公益財団法人 太陽生命厚生財団 事務局

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-11-2

太陽生命日本橋ビル内

Tel & Fax 03-3272-6268

HP

http://www.taiyolife-zaidan.or.jp/promotion_recruitment/index.html

※研究助成も同時募集中。詳細はHP参照



まちづくり

あしたのまち・くらしづくり活動賞 レポート募集

受付期間 6月30日(土) 必着

- 対象団体**
- ・地域住民が自主的に結成し運営している地域活動団体、または、地域活動団体と積極的に連携して地域づくりに取り組む企業、商店街、学校等
 - ・くらしづくり・ひとづくり活動に2年以上取り組み、大きな成果をあげて活動している団体

※震災復興および復興支援活動については活動期間不問

- 対象活動**
- ・地域が直面するさまざまな課題を自らの手で解決して、住み良い地域社会の創造をめざし、独自の発想により取り組んでいる活動
 - ・震災復興のまちづくりや震災復興支援活動
- ※活動範囲は市町村地域程度まで

表彰

あしたのまち・くらしづくり活動賞

- ・内閣総理大臣賞・・・1件 賞状、副賞 20万円
- ・内閣官房長官賞・・・1件 賞状、副賞 10万円
- ・総務大臣賞・・・1件 賞状、副賞 10万円
- ・主催者賞・・・5件程度 賞状、副賞 5万円
- ・振興奨励賞・・・20件程度 賞状

特定非営利活動法人 みえNPOネットワークセンター設立趣旨

今日日本はあらゆる面で転換期に入っており、草の根の地域レベルから地球規模のレベルまで、既存の社会システムでは解決できないさまざまな課題に直面しています。

その一方で、市民の社会貢献活動が急速な広がりを見せています。福祉、環境、まちづくりなどさまざまな分野において、市民による独創的な活動が展開されています。独自の機能を持つ市民セクターは、国においても「新しい公共」の担い手として大きな期待が寄せられており、2011年6月に成立したNPOに対する画期的な寄付優遇税制によって、市民セクターは大きく発展する機会を得ました。

これからの時代に、市民自ら社会課題の解決を図ろうとする市民セクターの存在意義はますます高まっていくでしょう。日本全体が大きく変動していく時期にあって、三重県内の中間支援団体である私たちは、各地域で地道に活動しているNPOの活動基盤を強化していく責任があり、NPOの活動を通して得られた知見を県・市町など行政に届け、社会をよりよい方向に変えていく責任があります。

このような責任を果たすため、私たちは相互にネットワークを組んで力強い市民セクターを創造し、社会に対して大きな影響力を発揮していくことが不可欠であると考え、特定非営利活動法人の設立を図ることにいたしました。

みえ NPO ネットワークセンター 3つの柱

地域の中間支援組織をはじめ、地域のさまざまなセクターとの連携を充実させていきます

全国の中間支援組織とのネットワークを活かし、地域に情報提供をおこなっていきます

力強い市民セクターを創造するために、政策提言をおこなっていきます

理事

特定非営利活動法人なばりNPOセンター理事長
伊井野 雄二

特定非営利活動法人いせコンビニネット
浦田 宗昭

特定非営利活動法人Mブリッジ理事長
米山 哲司

特定非営利活動法人津市NPOサポートセンター理事長
川北 輝

四日市NPO協会（旧・四日市NPOセクター会議）会長
松井 真理子

特定非営利活動法人市民社会研究所副代表理事
金 憲裕

特定非営利活動法人みえきた市民活動センター理事長
服部 則仁

志摩市民活動通信 sanpo 代表
東原 達也

東紀州コミュニティデザイン事務局長
端無 徹也

監事

ウィリアム・テルズ アップル代表
中村 伊英

顧問

特定非営利活動法人市民ネットワークすずかのぶどう代表理事
井田 輝門

応募方法 HPより応募用紙をダウンロードし必要事項を記入の上、応募レポート（活動の経験や知恵などのストーリーを2,000～4,000字程度でお書き下さい）と写真3枚程度を添付して、E-mail、郵便、宅配便のいずれかで送付。※詳細はHP参照

主催 （公財）あしたの日本を創る協会、各都道府県新生活運動等協議会、読売新聞東京本社、NHK

問い合わせ先 公益財団法人あしたの日本を創る協会
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町7-1
日本青年館

Tel 03-5772-7201 Fax 03-5772-7202

E-mail ashita@ashita.or.jp

HP <http://www.ashita.or.jp/prize/index.htm>

スポーツ

ヨネックススポーツ振興財団

平成24年度助成金（後期）募集

受付期間 6月30日（土）当日消印有効

対象団体 青少年スポーツの振興に関する事業を積極的に行い、奨励または自ら行い、かつその活動を3年以上継続して実施している以下の団体

①スポーツ振興を主たる目的とする一般・公益社団法人または一般・公益財団法人

②前記①以外の団体で以下の要件を備える団体

i) 定款、寄附行為に類する規約等を有すること

ii) 団体の意志を決定し執行する組織が確立していること

iii) 自ら経理し監査する等会計組織を有していること

iv) 団体活動の本拠としての事務所を有すること

対象事業費 講師等の謝礼、旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、スポーツ用具費、その他事業に必要な経費

助成金の額 平成24年10月～平成25年3月に予定する一つの事業予算の2分の1で概ね100万円以内

応募方法 HPより助成金交付申請書をダウンロードし必要事項を記入の上、対象団体であることを証明する書類（定款写し等）を添付して事務局宛て申請。※詳細はHP参照

問い合わせ先 財団法人ヨネックススポーツ振興財団 事務局
〒113-8543 東京都文京区湯島3-23-13

ヨネックス株式会社内

Tel 03-3839-7195 Fax 03-3839-7196

E-mail zaidan@yonex.co.jp

HP <http://www.yonex.co.jp/zaidan/joseikin.html>

E-mail **HP** ホームページ

NPOから寄せられた募集とご案内

気に入った団体に100円寄附してみませんか

「市民活動応援☆きらきら基金」アピール助成事業

私たちの身近には、小さな、でもいっしょうけんめいまちの人の役に立とうとがんばっている市民活動がたくさんあります。今回はそんな10数団体に展示とプレゼンをしてもらいますので、気に入った団体に、小さな寄付をして応援の気持ちを伝えてみてください。まちを歩いていると自分の寄付が見えるような、そんな市民活動を応援する小さな基金を、これからみんなで作っていききたいと思います。そのアピールのはじめの助成事業です。

日時 6月16日(土) 10:30～16:30

場所 くわなメディアライブ

(桑名市中央町 3-79)

参加費 無料 ※申込不要

主催 (特活) みえきた市民活動センター

(特活) いなべこども活動支援センター

(特活) 生ゴミリサイクル思考の会

問い合わせ Tel & Fax
0594-27-2700 (郷司)

miekiita@mie-kita.gr.jp

HP <http://blog.canpan.info/miekiita/>

第47回 日本笑い学会みえユーモア支部笑例会

『笑いの力を引き出そう!』

1. 【笑いの効用】

「笑いヨガ」の心身に及ぼす影響について

日本笑い学会みえユーモア支部長
橋元 慶男氏

2. 笑いとのゆとり～「笑いの力」について

日本笑い学会顧問、関西大学名誉教授
井上 宏氏

3. 【笑いヨガでワッハッハ】

ヨガの呼吸法を取り入れた笑いの体操

日本笑い学会講師 笑いヨガティーチャー
福本 登美子氏

日本笑い学会みえユーモア支部事務局長
中村 富美氏

日時 6月16日(土) 14:00～16:00

場所 伊勢市観光文化会館 大会議室 3・4
近鉄宇治山田駅から徒歩1分
(伊勢市岩淵1丁目)

参加費 800円(会員無料) ※申込不要

主催 日本笑い学会
みえユーモア支部

問い合わせ Tel&Fax 059-232-6409 (中村)

waragakkaimie@gmail.com

シンポジウム

大震災から学ぶ多文化共生のまちづくり

(公財)宮城県国際化協会から大村昌枝さんをお招きし、基調講演とパネルディスカッションを開催します。言葉・文化・習慣の違う人々が、災害時にも協力し、助け合える関係づくりを地域みんなで考えます。

日時 7月1日(日) 13:30～16:00

場所 ハイトピア伊賀5階多目的大研修室(伊賀市上野丸之内500)

対象 多文化共生やまちづくりに興味のある方など、どなたでも
※ポルトガル語他の同時通訳あります。

参加費 無料

応募方法 氏名・住所・連絡先を明記し、Fax、E-mailまたはTelで申込み(先着順)

主催 三重県 (特活) 伊賀の伝丸

問い合わせ Tel & Fax
0595-23-0912 (有岡・青木)

info@tsutamaru.or.jp

HP <http://www.tsutamaru.or.jp>

乳がん体験者の集い

第31回あけぼのハウス三重

「あなたは一人ではありません」

乳がん体験者同士のグループに分けての、おはなし会です。

コーナーA「再発している人同士でお話したい」

コーナーB「手術2年以内の方とお話したい」

コーナーC「その他、A、B以外の方」

日時 7月1日(日) 12:00～15:00

場所 みえ県民交流センター
ミーティングルーム A
アスト津 3F(津駅東口隣接ビル)

対象 乳がん体験者の方ならどなたでも
参加費 200円(ランチ持参してください)
※要申し込み

問い合わせ 乳がん体験者の会あけぼの会(三重支部)

Tel 090-4211-9947 (西村)

Fax 0596-25-3426 (小野)

kicyan.n2384@ezweb.ne.jp

農家民宿を開こう!

農林漁業体験民宿セミナー in 紀北町 参加者募集

農林漁業体験民宿は、農林漁業者の方が住宅を活用して開業する小規模の民宿で、田舎暮らしに関心のある都市部の方に人気があるほか、修学旅行等で利用する地域も増えています。また、普通に暮らしていたら知り合うことのなかった人たちと、新しい絆を紡ぐことができたり、子どもが毎年遊びに来てくれたりと、気持ちが豊かになることでしょ。

そんな新しい可能性を見つけるために、農林漁業体験民宿を開いてみませんか?

○講義：民宿開業にかかるノウハウと注意事項について

(財)都市農山漁村交流活性化機構

業務部グリーン・ツーリズムチーム長

穴戸信一さん

○講義：農林漁家民宿おもてなしハンドブックについて

(財)都市農山漁村交流活性化機構

業務部グリーン・ツーリズムチーム参事

鳴島礼子さん

○実践事例発表：ゆうがく邸(紀北町)、三次屋(尾鷲市三木里町)

(特活) ア・ピース・オブ・コスモス理事長
中村レイさん

日時 6月27日(水) 13:30～17:00

場所 ゆうがく邸

Tel 0597-47-2116 (紀北町紀伊長島区東長島128)

対象 農林漁業体験民宿の開業を考えている方、興味のある方、グリーン・ツーリズムの取組関係者、観光関係者、農林漁業生産者、行政関係者など

参加費 無料

募集人数 50名

応募方法 件名「農林漁業体験民宿セミナー in 紀北町 参加申込み」と所属団体名(または市町名)・氏名・電話番号を明記し、郵便・Fax・E-mailまたはHPの電子申請システムで申込み。

応募締切 6月20日(水) まで

問い合わせ 三重県地域連携部地域支援課
〒514-8570 津市広明町13番地
Tel 059-224-2420
Fax 059-224-2219

chiiki@pref.mie.jp

HP <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2012040333.htm>

「第2回三重県新しい公共円卓会議」開催のお知らせ

平成 23 年度より、特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンターが、三重県と協働で進めている「新しい公共推進指針（仮称）策定事業」である「三重県新しい公共円卓会議」の第2回を、6月23日（土）に開催いたします。

「第2回三重県新しい公共円卓会議」の開催を前に、5月から6月にかけて県内8地域で「地域円卓会議」を開催いたします。各地で決められた独自テーマに沿って話し合い、意見をまとめ、「第2回三重県新しい公共円卓会議」において、三重県における「新しい公共」を推進するための指針づくりに向けた議論を進めてまいります。

前回に引き続き、県民の皆さまがオブザーバーとしてご参加いただくことができますので、この機会に「新しい公共」の推進に向けた熱い議論を肌で感じ取ってみませんか？

皆さまのお越しをお待ち申し上げております。

開催日時：平成 24 年 6 月 23 日（土） 14:00 ～ 16:00

場 所：みえ県民交流センター イベント情報コーナー（津市羽所町 700 アスト津3階）

主 催：三重県 協力：三重県自治会連合会

受 託：特定非営利活動法人 みえNPOネットワークセンター

問い合わせ先：特定非営利活動法人 みえNPOネットワークセンター

〒 512-8512 三重県四日市市萱生町 1200 番地 四日市大学市民社会研究所内

Tel: 059-363-3539 Fax: 059-355-2640 E-mail: ssk21ww@yahoo.co.jp

県内 8 地域で開催される地域円卓会議の日程などにつきましては、みえ市民活動ボランティアセンターのホームページにある「情報ひろば」でご確認ください。なお、今号の発行スケジュールの都合上、すでに開催を終えている地域がございます。あらかじめご了承ください。

みえ市民活動ボランティアセンター <http://www.mienpo.net/center/>

暮らしっく日本 五十鈴塾

「はじめての陶芸」

土くれをこねて焼くと器になる、そんな単純な作業がこのうえなく楽しいのはなぜでしょう。太古の昔から人はさまざまな文様や美しい色、そして形を作り出してきました。さあ、皆さんも挑戦してみましょう。

日 時 6月14日(木)「手びねりの基本」
7月12日(木)「絵付け」
8月 9日(木)「石膏型を使って」
18:30 ～ 20:00 (全3回)

場 所 (特活) 五十鈴塾

参加費 会員 6,900 円、ビジター 8,400 円

募集人数

応募方法

問い合わせ先

HP

E-mail

ホームページ

(3 回分、材料費含む)

各回 20 名(定員になり次第締切)
五十鈴塾事務局窓口へ直接、
または郵便・Fax にて申込み。

※Tel、インターネット利用に
よる申込みは不可。

(特活) 五十鈴塾事務局
〒 516-0026 伊勢市宇治浦
田 1-5-3

Tel 0596-20-8251

Fax 0596-20-8253

<http://www.isuzujuku.org/>

【情報を提供していただく皆様へ】

市民活動・ボランティアニュースの原稿用フォーマットができました！掲載希望の際は、ホームページからフォーマットをダウンロードしていただき、E-mail または Fax にて以下の要領でお送りください。

- (1) フォーマットに必要な事項を入力のうえ、毎月10日までにお送りください。
- (2) E-mail は件名に「市民活動・ボランティアニュースへの掲載希望」と明記してください。

ホームページ 原稿用 フォーマットダウンロード手順

トップページから「みえ市民活動・ボランティアニュース」のボタンをクリック。「イベント情報投稿」「募集情報投稿」の2種類がありますので、掲載内容によってお選びください。「申し込みフォーム」をクリック後、出力していただくか、データをパソコンに保存してお使いください。

<http://www.mienpo.net/center/>

E-mail center@mienpo.net

Fax 059-222-5971

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者：みえNPOネットワークセンター」に連絡してください。

みえぎんNPOローン

好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として
最高500万円まで無担保でご融資！

対象：三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、
ご希望に添えないことがあります。

詳しくは TEL059-354-7130 (審査部) まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>

“地域とともに みなさまとともに”



三重銀行

NPO のためのなんでも相談会

毎月1回「NPO なんでも相談会」を開催します！

これから活動を始めたい、団体の運営についての悩み、会計帳簿のつけ方は？
職員を雇う時の手続きは？助成金をとりたいけど・・・等、ベテランの相談員が
NPO に関するご相談にのります。

【日 時】 2012 年 6 月 23 日 (土) ① 10:00 ～ 11:00 ② 11:30 ～ 12:30
※各時間帯1団体のみとなります。

【対 象】 NPO 法人設立を考えている団体または個人、NPO・中間支援センタースタッフ、
NPO・市民活動に関心のある市民 など

【相 談 員】 特定非営利活動法人みえきた市民活動センター 理事長 服部則仁

【場 所】 みえ県民交流センター (アスト津 3 階)

【相 談 料】 無 料

【お申込み先】 みえ市民活動ボランティアセンターまで。電話、FAX、メールにて受け付けいたします。

Tel: 059-222-5995 Fax: 059-222-5971 E-mail: center@mienpo.net

※相談会は、抽選のため相談日の1週間前にはお申込みください



内閣府から三重県へ移管した特定非営利活動法人 (2012 年 4 月 1 日内閣府から移管分)

①法人名 ②主たる事務所の所在地 ③活動分野 ④認証年月日 ⑤代表者

①特定非営利活動法人
自立生活センター・津
②津市大谷町194番8号
大谷ハイツ1A号室
③保健
④2002 年 9 月 27 日
⑤理事長 畠中 忠

①特定非営利活動法人
環境ネットワーク
②四日市市堀木一丁目4番8号
③社会教育、環境、国際
④2003 年 7 月 1 日
⑤代表理事 田中 憲治

①特定非営利活動法人 介護 SOS
②津市雲出本郷 1725-2
③保健、子ども
④2003 年 11 月 4 日
⑤理事長 池村 充功

①特定非営利活動法人
日本ライフ協会
②津市米町 2 丁目 390 番地 1
JLA ビル 4 階
③保健、社会教育、人権
④2004 年 10 月 29 日
⑤理事長 濱田 健士

①特定非営利活動法人
ひまわりの森
②伊賀市高尾 861 番地
③文化、環境、国際、子ども、職業能力
④2005 年 7 月 29 日
⑤会長 中本 美一

①特定非営利活動法人 結芽の里
②名張市上小波田 1797 番地
③保健、社会教育、まちづくり、
環境、子ども、職業能力、その他
④2005 年 8 月 30 日
⑤理事長 前川 良文

①特定非営利活動法人 呼吸大学
②伊賀市上野玄蕃町 238 番地
③社会教育、文化、子ども、職業能力、
消費者
④2005 年 10 月 27 日
⑤理事長 田口 三江子

①特定非営利活動法人
birthday as thanksday club
②桑名市野田三丁目 13 番地 10
③社会教育、子ども
④2006 年 3 月 16 日
⑤理事長 山本 健喜

①特定非営利活動法人
飲酒運転防止対策振興会
②松阪市飯南町向粥見 166 番地 1
③社会教育、地域安全、子ども、
情報化社会、経済活動
④2007 年 7 月 6 日
⑤理事長 山下 精一

①特定非営利活動法人
日本心身浄化促進協会
②鈴鹿市津賀町 1355 番地
③保健、職業能力、消費者
④2008 年 2 月 8 日
⑤理事長 仲条 瑞花

①特定非営利活動法人
コンフォートケア
②鈴鹿市津賀町 1355 番地
③保健、職業能力
④2008 年 2 月 8 日
⑤理事長 仲条 瑞花

①特定非営利活動法人
尾鷲・よいとこドットコム
②尾鷲市米町 11 番 5 号
③まちづくり、経済活動、職業能力、
その他
④2010 年 9 月 10 日
⑤理事長 坪井 常弘

①特定非営利活動法人
FOREST JAPAN
②四日市市浜町 1 番 18 号
③社会教育、まちづくり、文化、
環境、国際、子ども、情報化社会、
科学技術、経済活動、その他
④2011 年 6 月 14 日
⑤理事長 森本 光人

認証した特定非営利活動法人 (2012 年 4 月 10 日～2012 年 5 月 9 日認証分)

① 認証団体名 ② 法人事務所の所在地
③ 活動分野 ④ 認証年月日 ⑤ 代表者

①特定非営利活動法人
三重県交通事故被害者サポートネット
②伊勢市二見町溝口 425 番地
③災害、地域社会、その他
④2012 年 4 月 12 日
⑤理事長 帯山 勝一郎

①特定非営利活動法人
旧御師丸岡宗大尉保存再生会議
②伊勢市神田久志本町 1474 番地 3
③社会教育、まちづくり、文化
④2012 年 4 月 18 日
⑤理事長 阿形 次基

①特定非営利活動法人
アーモン新体操クラブ
②四日市市鷺の森二丁目 7 番 21 号
③社会教育、まちづくり、文化、子ども
④2012 年 5 月 2 日
⑤理事長 小林 梨江子



県民交流センターの一角にある図書コーナーでは、NPO、協働、ボランティア、
福祉、環境、防災など、いろいろな分野の活動に役立つ本や資料、ビデオを
貸し出しています。ぜひお立ち寄りください。

〈Monthly Selection〉

◆ 三重県内NPO法人の状況 ～三重県NPO法人活動実態調査報告書～

発行：三重県生活・文化部 男女共同参画・NPO室
受託者：特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンター
発行日：2012 年 3 月

「NPOから寄せられた募集とご案内コーナー」の原稿締切は前月10日です。掲載希望の方は10日までに情報をデータでお送りください。(詳細 6 ページ)

みえ市民活動・ボランティアニュースはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】(津 市)みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重
大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市)桑名市市民活動センター (いなべ市)いなべ
市市民活動センター (東員町)とういんボランティア市民活動支援センター (四日市市)四日市市民
活動センター/四日市大学 (亀山市)亀山市民協働センター (鈴鹿市)市民ネットワークすずかのぶ
どう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学 (松阪市)松阪市市民活動センター/三重中京大学 (伊勢市)
いせ市民活動センター/皇學館大学 (鳥羽市)鳥羽NPOネットワークセンター・結 (志摩市)志摩市
市民活動支援センター/横山ビジターセンター (名張市)名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤日
の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター (伊賀市)伊賀市市民活動支援セン
ター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所 (尾鷲市)東紀州コミュニティデザイン (明和町)めいわ市民活
動サポートセンター (南伊勢町)南伊勢町町民文化会館 (紀宝町)紀宝町ボランティア市民活動センタ
ー

【地域の社会福祉協議会】県内の市町村社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下JA/バンク各店/
メディカルー光各調剤薬局

【行政機関等】 三重県庁県民ホール/三重県地域機関(各県民センター[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊
勢、伊賀、尾鷲、熊野])/三重県米町庁舎(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/
三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/
三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター『フレンテ
みえ』/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重
県鳥羽/パート情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場/各市町中央公民館など

協 賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協
賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

三重銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

東海ろうきん
健全・安心・貢献

JAバンク
三重県下JA/JA三重信連



環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。